

委員会付託内容・審査報告

※議案名などは、採決結果一覧(6ページ)を参照ください。

決算特別委員会

去る9月15日、16日及び17日の3日間にわたり決算特別委員会を開催し、付託された平成26年度各会計歳入歳出決算の認定1件について執行部から詳細なる説明聴取と質疑を通じて、慎重な審査を行いました。

平成26年度においては、少子高齢化の進展や権限移譲による社会保障費の増加など、本市の財政を取り巻く環境は、依然、厳しい状況となりました。そのような中、歳入としては、消費税引上げに伴う地方消費税交付金や配当交付金のほか、ふるさと納税制度による寄附金は前年度よりも増額を確保することができました。また、市税については景気の低迷等により個人市民税や法人市民税が減少したものの徴収体制の強化により収納率は向上しております。一方、歳出としては、財政の健全を維持し、効率的な行政運営を行うために、第5次総合計画を基本に、本市の将来像である「未来に向けてみんなでつくる」の現像を目指し、7項目の重点事業として位置づけられた「安心・安全を実感できるまちづくりの推進」、「子育て支援」、「高齢者支援」、「健康づくりと安心できる医療体制の推進」、「駅周辺整備事業」、「産業の活性化」、「生活基盤・環境整備の推進」については、限られた財源の中で概ね事業が達成されたものと認定しました。

決算特別委員会

- 委員長 岡田 憲二
- 副委員長 秋葉 好美
- 委員 小金井 勉
- 委員 一色 忠彦
- 委員 大野 英雄
- 委員 上野 初枝
- 委員 倉持 安幸

総務常任委員会

去る7月10日、9月11日に総務常任委員会を開催し、継続審査となっていた請願1件、付託された議案3件について、慎重な審査を行いました。

議案第1号、議案第4号及び議案第6号は全て原案可決、請願第4号については不採択。

主な質疑

●議案第1号
問 児童福祉施設はどのようなものと考えているのか。
答 現在、第一保育所で開設している簡易マザーズホームや子育て支援センターについては、海岸に近いことから津波の心配もあるという点で、市の中央部に機能を移転することにより利便性の向上が図られる。またゼロ歳から2歳児の保育ニーズが高いことから、低年齢児の受け入れの強化を図りたいと考えている。

●議案第4号及び議案第6号
問 個人情報保護条例の改正は、市民の利益となるのか。
答 個人情報保護を保護する観点から、法律が改正されましたので、個人情報保護を保護する立場から有益だと考えている。
問 マイナンバー制度の導入にあたり、本市のセキュリティ体制に問題ないのか。
答 現在、国の指導に沿ったシステムでのセキュリティ対策を準備しており、引き続き情報セキュリティの職員研修を行って

産業建設常任委員会

去る9月14日に産業建設常任委員会を開催し、付託された請願2件について、慎重な審査を行いました。

●請願第6号及び請願第7号はいずれも採択。
●請願第6号
水路と道路整備に関する請願
審査結果 採択

主な質疑

●請願第6号
水路と道路整備に関する請願
審査結果 採択

●請願第7号
住宅リフォーム助成制度の継続を求める請願
審査結果 採択

審査結果 採択
主な意見
「景気の低迷により、ゼネコンなどが小さな工事にも介入している状況にあり、地元の小さな建設業関係の方々には仕事も減少し、非常に厳しい経営状況にある。地域経済を考えると地域の中で循環していく経済構造を構築する必要がある」との意見がありました。

●請願第7号
住宅リフォーム助成制度の継続を求める請願
審査結果 採択

●請願第7号
住宅リフォーム助成制度の継続を求める請願
審査結果 採択

文教福祉常任委員会

去る9月14日に文教福祉常任委員会を開催し、付託された議案3件、陳情1件について、慎重な審査を行いました。

●議案第2号、議案第3号及び議案第5号は全て原案可決、陳情第1号については不採択。

主な質疑

●議案第2号
問 介護認定者数は2千名で、そのうち9割の方が介護保険を利用してのことから、1人あたりの平均は約180万円くらい支出していることになる。
答 介護認定者数は2千名で、そのうち9割の方が介護保険を利用してのことから、1人あたりの平均は約180万円くらい支出していることになる。

主な意見

「県内の他の自治体でも財政支援を行っていることから、市民の暮らしを守る上でも、ぜひ採択していただきたい」という意見や「陳情の趣旨は理解できるが、国民健康保険特別会計の健全化を維持する観点からも、一般会計からの繰り入れは現段階では適正ではない」との意見がありました。

議案第3号

●議案第3号
問 個人番号カードの再交付の際の手数料は、全国一律なのか。また初回であればずっと無料なのか。
答 全国一律の金額である。また今年度においては無料であるが、来年度以降については国から方針が示されていない。

議案第5号

●議案第5号
問 要件が看護師から准看護師に変わることで、基準が下がるのではないかと懸念している。
答 保健医療の専門職を現場に配置することにより、より安全な保育環境を整える上でも効果的であると考える。

企業まで回ってきていないことから、助成制度は継続が必要」との意見がありました。

委員 小金井 勉

副委員長 一色 忠彦

委員 石 渡 登志男

委員 秋 葉 好美

委員 花 澤 政 広

委員 加藤 美佐子

文教福祉常任委員会

- 委員長 堀本 孝雄
- 副委員長 北田 宏彦
- 委員 前之園 孝光
- 委員 佐久間 久良
- 委員 倉持 安幸
- 委員 岡田 憲二

人権擁護委員候補者

川名辰司氏を適任者として再度認めるもの。

議員発議の内容

次のとおり議員発議による提案がされ、いずれも可決しました。

○発議案第1号 大網白里市議会会議規則の一部改正
議員が出産のため議会及び委員会に欠席するための規定を定めるもの。

○発議案第2号 大網白里市議会の議員の定数を定める条例の一部改正
議員の定数を2人削減し、18人とするもの。

○発議案第3号 大網白里市議会条例の一部改正
議員の定数削減に伴い、常任委員会の定数を変更するもの。

議会改革推進協議会が開催されました

7月6日、8月4日に会議を開催しました。議員定数の見直しや市議会における災害時の対応等について、協議を行いました。その後、8月26日の全員協議会にて、協議結果の報告を行いました。

協議結果
1. 議会公用車について
議長送迎用に議会公用車の新規購入を見送り、平成27年6月よりタクシー、レンタカーでの運用を試行し、必要性を検証する。

2. 議場のマイクの設置について
議事進行の迅速化のために、議場での執行部職員席へのマイクの設置は多額な導入経費が必要なことから、当面見送りとする。

3. 議場の傍聴席の音響設備について
議場内の音響設備が老朽化により不具合が生じたことから、傍聴席のスピーカーも含めて既存設備を新しい設備に更新する。

また、議員定数の見直し・政務活動費の増額及び中選挙区制について、一般質問の会派代表の危機管理体制についてなどの事項は提案されましたが、結論には至りませんでした。

委員長 花澤 房義

副委員長 岡田 憲二

委員 北田 宏彦

委員 一色 忠彦

委員 大野 英雄

委員 堀本 孝雄

委員 前之園 孝光

委員 上野 初枝

委員 倉持 安幸